

**受 入
法 人**

アキタ サイバイクミアイ
秋田ダリア栽培組合



アキタシ
秋田市

【実施日時】令和2年7月26日～28日 8時30分～17時 昼休み有

【参加者】20代男性、秋田県出身

集合場所は
「秋田国際ダリア園」

園内には、様々なダリア
が咲いていました。



最初にダリア栽培についていろいろなことを教えていただきました。

- 栽培に適した土壌の特徴と農地を選定する際の留意点
- 大雨など想定外の天候被害があった時の対策で大切なこと
- 品種の選び方
- 観賞用、切り花用、球根生産用に適した栽培方法があること
- 露地栽培とハウス栽培のメリット、デメリット

園内のダリアを見せてもらいながら、花の形、花の色、草姿の見方や栽培管理の仕方を説明してもらいました。



この後、ダリア園内と切り花栽培ハウスのあるほ場を車で移動しながら、露地栽培とハウス栽培の両方を体験しました。

露地栽培では、苗の移植、芽欠き、雑草取り、ハウス内では芽欠きや施肥作業を行いました。



就農のイメージを具体的にとらえることができるようになり、得るところが多かったそうです。例えば「労働力」。単に作業時間だけではなく農地間の移動時間も考える必要があること。また、前日までの大雨被害に直面しての対策のとり方を伺い、農地を選ぶ際の排水性の大切さを実感できたそうです。

受入可能な作目	ダリア
特徴	ダリアの品種改良と1500種類以上のダリアの栽培に取り組んでいます。 従業員数：4名
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 通年 ・ダリアの栽培管理

**受 入
法 人**

オ ガ
株式会社 ベジリンクあきた男鹿



オ ガ シ
男鹿市

【実施日時】 令和2年7月26日～28日
7時30分～17時 昼休み、休憩有
【参加者】 30代男性、秋田県出身



メロンの収穫やキャベツの種まきを体験しました。

4月に雇用就農した方と一緒に作業。作業のコツだけでなく、体験談も聞くことができました。

インターンシップの初日、代表から会社の概要説明や作業説明をしてもらいました。



【実施日時】 令和2年11月9日～13日 7時30分～17時 昼休み、休憩有
【参加者】 20代男性、北海道出身

初日は収穫前の大豆ほ場で草刈体験。その他、キャベツの収穫と出荷作業、小型トラクターでのほ場耕起も体験しました。社員の方々との交流は就農を考える際の参考になったそうです。



作業開始



刈り取る雑草の説明



次に、草刈り機の取り扱い説明



そして、自分でエンジンをかけてみる

受入可能な作目	メロン、スイカ、キャベツ、アスパラガス
特徴	野菜栽培を中心とした経営です。 従業員数：男性5名・女性2名
インターンシップの受入れ時期と内容	1. 受入時期 6月上旬～8月上旬 ・メロン、スイカの栽培管理全般 2. 受入時期 9月中旬～11下旬 ・キャベツ、アスパラガスの栽培管理全般

受 入
法 人

シンバヤシボクジョウ
農事組合法人 新林牧場

ユリホンジョウシ
由利本荘市



初日は、期間中の作業打合せのあと牧場を案内してもらいました

【実施日時】 令和2年9月3日～6日
5時30分～8時30分 搾乳等

↓
宿泊場所に戻って、午後の作業時間まで休憩

14時～18時 餌の準備、搾乳等

【参加者】 20代女性、秋田県出身



🐄 牛舎の掃除も体験しました 🐄
最初に、牛舎の入口で牛への接し方、掃除の手順等を教えてもらい、お手本を見せてもらって、いよいよ作業開始！



🐄 牧場の一日の作業スケジュールに沿って体験できたことや、普段は聞くことができない酪農の現場の話を知ることができ、酪農家の仕事を考える上の参考になったそうです。

🐄 作業手順だけではなく仕事内容を丁寧に教えていただいたり、質問に対しても親身に答えてもらい、とても働きやすいところだと感じたそうです。

受入可能な作目	畜産(酪農)
特徴	自給粗飼料での飼育に取り組んでいます。家畜を知る体験の場(教育ファーム)にも取り組んでいます。 従業員数: 男性2名
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 通年 ・乳牛の搾乳、飼料の準備

**受 入
法 人**

ヒラサワ
農事組合法人 平沢ファーム



アキタシ
秋田市

【実施日時】 令和2年9月15日
4時30分～10時 5時30分頃朝食・休憩
【参加者】 40代男性、秋田県出身

エダマメの収穫と出荷作業
を体験しました



農業の楽しさと難しさを
学ぶことができ、大変勉強になったそうです



この日は朝取りエダマメ
の出荷日
日の出前から作業開始！

【実施日時】 令和2年10月12日～14日
8時30分～17時 昼休み有
【参加者】 20代男性、北海道出身

ネギの収穫、皮むき、箱詰め
の作業を体験しました



初日、代表から作業の概要説明
とネギ担当者の皆さんを紹介して
頂きました



作業場の様子



根切り



秤量

調整作業
の体験



皮むき

収穫から箱詰めまでの一連の作業を体験することができ、ネギ生産のイメージが以前より具体的になっただけでなく、チームで作業することの楽しさに気付くことができたそうです

受入可能な作物	水稲、大豆、エダマメ、ネギ、ブロッコリー、ダリア
特徴	それぞれの部門を管理する担当者がいて、栽培環境が整っています。 従業員数：男性11名・女性1名
インターンシップの受入れ時期と内容	1. 受入時期 5月～10月末 ・野菜類：種まき、定植、追肥、防除、除草 収穫出荷全般 2. 受入時期 5月～10月末 ・ダリア：芽欠き、収穫など

受 入
法 人

ショウハチ
有限会社 正八

オオガタムラ
大潟村



【実施日時】 令和2年9月26日～30日
8時～17時30分 昼休み、休憩有
【参加者】 20代女性、秋田県出身

初日は花苗の栽培管理、2日目からはねぎの調整作業を体験しました

最初に代表から栽培品目や経営規模などを説明してもらいました。
また、正社員、期間雇用スタッフ、外国人研修生など多くの人が栽培管理にあたっている様子を紹介していただきました。



❀ 初日の様子 ❀

ハウスの端から端まで並んだ葉ボタン苗に肥料を与える作業(施肥)を体験しました。
ハウス1棟の施肥に3人で半日以上かかるそうです。



周辺のハウスには違う品種を栽培していました。
ハウスとハウスの間にもたくさんの鉢がありました。



大規模なねぎ栽培を体験して、規模に応じて栽培管理方法に違いがあることを実感できたのですが、地元農家の良いところや大潟村の農業規模の凄さにも気付いたそうです。
また、栽培品目が一つではないので、多くの仕事に慣れることや、基礎的な知識・技術を身に付けることの必要性を感じているそうです。

受け入れ可能な作目	花、ねぎ、カボチャ
特徴	野菜を中心に幅広い品目の生産を行っています 従業員数:男性6名・女性2名
インターンシップの 受入れ時期と内容	1. 受入時期 7月下旬～11月下旬 ・ねぎの収穫、皮むきなどの調整作業 2. 受入時期 8月上旬～8月下旬 ・カボチャの収穫

受 入
法 人

クボイ
合同会社 久保井ファーム



ノシロシ
能代市

【実施日時】 令和2年9月21日～25日
8時～17時 昼休み、休憩有
【参加者】 20代女性、秋田県出身



ねぎの収穫と出荷調整作業を体験しました

ねぎの作業用
ハウス



ハウスの中では
皮むきや根切りなど
の出荷調整作業中



出荷規格を説明していただいた後、作業手順を教えたもらってから、ねぎの結束作業を担当しました



管理機でねぎの土寄せを体験しました



これまで思い描いていたねぎ栽培と実際のギャップを埋めることができとても良い経験となったそうです。また、初日は緊張して臨んだのですが、社員の皆さんから快く受け入れていただき大変嬉しかったそうです。

受け入れ可能な作目	ねぎ、キャベツ
特徴	露地野菜中心の経営から冬期農業に取り組む周年経営を目指しています。 従業員数:女性1名・パート雇用5～6名
インターンシップの受け入れ時期と内容	1. 受入時期 4月上旬～12月中旬 ・春キャベツ 4月上旬定植、管理作業 7月下旬から収穫 ・秋冬キャベツ 7月下旬定植、管理作業 11月上旬から収穫 2. 受入時期 5月上旬～12月中旬 ・ねぎ定植作業、土寄せ等管理、掘り起し 出荷調整作業

**受 入
法 人**

**農事組合法人
トワダハチマンタイ ナツイ
十和田八幡平ファーム夏井**



カヅノシ
鹿角市

鹿角市に移住し農業法人での雇用就農をめざし、農業法人インターンシップに参加

【事前打合】 令和2年11月6日
【実施日時】 令和2年11月7日
8時～17時 昼休み、休憩有
【参加者】 30代男性、秋田県出身
(宮城県からUターン)

【事前打合】
農業法人インターンシップ受入先を訪問をしたり、鹿角市の移住担当の方から空き家を紹介してもらいました。

【11月7日】
ハウス栽培しているセリの収穫、調製、箱詰めを体験しました。



鹿角市の担当者
と打合せ



十和田八幡平
ファーム夏井の
事務所で顔合わ
せ



水田の周囲に設置されたハウス内で栽培中のセリ
— 稲刈りが終わり、セリの収穫時期でした —



セリ栽培ハウスの
前で作業説明

顔合わせの時に法人の課題として周年生産に取り組んでいるとのお話を伺いましたが、冬季に収穫できる作物としてセリ栽培に挑戦されている姿勢に感銘を受けたそうです。また、作業体験をとおして、機械化が難しい手作業の多いことを実感し、作業の効率化に興味を湧いたそうです。

取組んでいる作物	米、セリ、エダマメ
特徴	セリをビニールハウスの中で栽培する冬期農業に力を入れています。 従業員数：男性3名・女性1名
インターンシップの受入れ時期と内容	1. 受入時期 8月上旬～10月中旬 ・エダマメの収穫、選別調整作業 2. 受入時期 12月中旬～1月下旬 ・セリの収穫、洗浄、計量

受入 法人

農事組合法人 カガミダ 鏡田ファーミング



カヅノシ 鹿角市

【事前打合】 令和2年11月6日
 【実施日時】 令和2年11月8日
 8時～17時 昼休み、休憩有
 【参加者】 30代男性、秋田県出身
 (宮城県からUターン)



事前打合

鏡田ファーミング事務所で、経営の概要説明や鹿角暮らしの地元情報を教えてもらいました。

【事前打合】
 農業法人インターンシップ受入先を訪問をしたり、鹿角市の移住担当の方から空き家を紹介してもらいました。

【11月8日】
 ニンジンほ場では収穫作業を体験。
 収穫したニンジン施設内に運び、洗浄、調製、箱詰めなど出荷までの作業を体験しました。
 また、農業法人のこれまでの歩みやこれからのビジョンを聞かせてもらいました。



ニンジン畑に集合
 作業説明のあと、体験開始



施設内で出荷準備作業を体験



ニンジンの収穫作業の様子

機械操作も体験しました。

法人の方々との触れ合いをとおして、地域とのつながりや関わりを非常に大切にされていて、雇用創出、地域還元をしたいという強い志を感じたそうです。後継者の問題は非常に逼迫していることを知る機会となり、今後の参考になったそうです。

受入可能な作目	米、エダマメ、にんじん、トウモロコシ、いぶりダイコン
特徴	地域ぐるみの農業をめざし、経営の多角化と所得向上に取り組んでいます。
インターンシップの受入れ時期と内容	1. 受入時期 4月上旬～11月上旬 ・水稲作業全般、エダマメ作業全般 トウモロコシ作業全般、ニンジン作業全般 2. 受入時期 9月下旬～2月上旬 ・いぶりダイコン(播種、掘り取り、洗浄、くん製真空包装)

受入 法人

サワタセイカ
有限会社 沢田青果



カヅノシ
鹿角市

【事前打合】 令和2年11月6日
【実施日時】 令和2年11月9日
 8時～17時 昼休み、休憩有
【参加者】 30代男性、秋田県出身
 (宮城県からUターン)



果樹園の様子

【事前打合】
 農業法人インターンシップ受入先を訪問をしたり、鹿角市の移住担当の方から空き家を紹介してもらいました。

🍏 11月9日 🍏
 リンゴの収穫作業と出荷前の調製作業を体験しました。



収穫作業終了



手順説明のあと収穫開始



出荷作業を体験



リンゴが手のかかる農作物であることや消費者の手元に届くまでには多くの方が様々な形で関わっていること、悪天候での作業の困難さを実感できたそうです。また、リンゴ園を拡大しても収入が得られるまでには数年を要することを教えてもらいましたが、その時間感覚を学ぶことができたそうです。

取組んでいる作目	リンゴ
特徴	いろいろな品種の栽培に取り組んでいます。
インターンシップの受入れ時期と内容	1. 受入時期 6月上旬～8月中旬 ・リンゴの摘果作業 2. 受入時期 11月上旬～中旬 ・リンゴの収穫

**受 入
法 人**

オリバヤシ
有限会社 折林ファーム



ユリホンジョウシ
由利本荘市

【実施日時】 令和2年11月9日
9時～17時 昼休み、休憩有
【参加者】 20代男性、兵庫県出身

作業内容の説明のあと、収穫後の水田でトラクター操作を体験したり、施設案内をしてもらいました。
法人の代表から、法人の概要説明や雇用について情報提供してもらいました。



作業内容説明の様子



担当の方からトラクター操作の手ほどきしてもらいながら、ほ場耕起作業を体験しました。



代表からライスセンターなどの施設案内や経営概要の説明をもらいました。
また、雇用の考え方も話してもらいました。



本当に貴重な体験ができ、今後の進み方を決める重要な機会となったそうです。また、新型コロナ禍で大変な時期にインターンシップに参加できた事について、インターンシップ受入先や関係者の方々に深謝しているとのことでした。

受入れ可能な作目	米、そば、大豆、野菜各種、比内地鶏
特徴	中山間地域で複合経営を行っています。 従業員数：男性7名・女性3名
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 7月上旬～9月中旬 ・タマネギ等の収穫調整作業など農作業全般

受 入 法 人

スエヒロ 農事組合法人 末広ファーム



カツノシ
鹿角市

【実施日時】 令和2年11月12日～13日
9時30分～16時 昼休み、休憩有
11月14日
9時30分～12時
【参加者】 20代男性、兵庫県出身



末広ファームの皆さんと顔合わせ

ネギの収穫や出荷準備作業を初めて体験しました。作業の合間には、今後の展望などについて話を伺うこともできました。また、宿泊施設から農業法人まではバス移動のため、作業時間をバス時刻に合わせて調整してもらいました。



収穫作業の様子



出荷調整作業の様子



作業説明の後、根切りと皮剥きを体験



🍱 昼食は皆さんと一緒に 🍱

ネギの収穫や皮剥きは初めての経験で苦戦しましたが、非常に楽しい3日間だったそうです。また、米や野菜を作る楽しさだけでなく難しさを知る機会となったので、今後を考える上で必要な経験を積むことができたと感じたそうです。

受入れ可能な作目	米、大豆、ネギ
特徴	メダカが泳ぎ、蛍の舞う田んぼづくりを目指しています。また、次世代人材の育成にも力を入れています。
インターンシップの受入れ時期と内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受入時期 4月中旬～10月下旬 ・稲作作業全般 ほ場づくり、水管理、収穫関連作業等 2. 受入期間 5月中旬～11月中旬 ・ネギ栽培管理作業全般 ほ場づくりや管理、定植、生育管理、収穫 出荷調整等

**受 入
法 人**

ハ ッ カ サ ト
農事組合法人 白華の郷



アキタシ
秋田市



【実施日時】 令和2年12月14日～16日
8時30分～17時 昼休み、休憩有
【参加者】 20代男性、北海道出身

イチゴの収穫はもうすぐ。
摘花やランナーの除去などの栽培管理を
体験しました。

花粉交配用ミツバチが飛んでいるので、
防虫ネット付きの帽子を被って作業

ハウス内
は20℃



忙しい中、作業やハウス内の環境
制御について丁寧に説明してもら
いましたが、若者の就農に意欲を
持って取り組んでいることが実感で
きたそうです。

【実施日時】 令和3年2月23日～24日
8時30分～17時 昼休み、休憩有
【参加者】 30代男性、秋田県出身

イチゴの収穫時期。
収穫やパッケージに詰める作業を体験しました。



初日は、ランナー
を除去する作業

2日目は、
収穫とパッ
ク詰め作業

温度、湿度、二酸化炭素濃度、日照
条件を測定するためのセンサー



栽培環境を制御する
ためのいろいろな備
品が設置されていま
す



法人の代表から栽培方法や経営
の話聞くことができ、今後の参
考になったそうです。

受入れ可能な作目	大豆、エダマメ、イチゴ
特徴	エダマメ、イチゴ栽培に力を入れています。 従業員数：常時雇用1名、組合員20戸
インターンシップの 受入れ時期と内容	1. 受入時期 7月下旬～9月下旬 ・エダマメの収穫作業、選別調整作業 2. 受入時期 10月下旬～11月中旬 ・大豆の収穫作業、選別作業 3. 受入時期 12月中旬～5月下旬 ・イチゴの栽培管理、収穫作業

**受 入
法 人**

チヨウカイ コウゲン ハナ ダテボクジョウ
農事組合法人 鳥海高原花立牧場



ユリボンジョウシ
由利本荘市



【実施日時】 令和2年12月23日～令和3年1月6日
8時～12時
12時～14時 昼休み
14時～20時
午前と午後に1～2時間の休憩時間有
【参加者】 20代女性、岩手県出身

乳牛の飼養管理全般、子牛の哺乳補助、搾乳機等の作業機械の洗浄、牛舎の掃除などを体験しました。
15日間のインターンシップ期間中は、牧場事務所内にある宿泊室で寝泊まりさせていただきました。

【牛舎】

搾乳、給餌、糞尿掃除等多く作業が自動化されています



インターンシップ初日、地域振興局や市の担当者とお顔を合わせ

食い散らかした餌を牛の口元に戻す機械



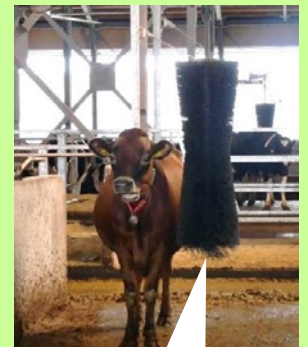
全自動化された搾乳の様子



牛が搾乳ボックスに入ると、洗浄ブラシが移動し、乳房の洗浄開始



その後、搾乳用のカップが自動セットされて搾乳開始
乳量、乳成分が個体ごとに記録され、健康状態や発情時期等の把握に用いられます



牛が寄って来ると回転開始するマッサージ兼汚れ落としブラシ

様々な体験をさせてもらい、楽しく過ごしながら、法人に就職した時の働き方について考えることができたそうです。また、秋田で作業ロボットを導入した酪農に関わりたいという気持ちが強くなったそうです。

受入れ可能な作目	畜産(酪農)
特徴	あっと驚く酪農の体験ができます 従業員数: 2名
インターンシップの受入れ時期と内容	受入時期 通年 ・搾乳、糞尿掃除、給餌等自動化された作業の体験 ・子牛の世話等酪農に関する作業全般

**受 入
法 人**

ダイワノウエン
有限会社 大和農園



ノシロシ
能代市

【実施日時】 令和3年2月16日
8時～16時
昼休みと午前と午後に休憩時間有
【参加者】 20代女性、秋田県出身



朝一番は、代表と作業チームリーダーとの作業打合せ



作業用ハウスの中で、ネギの出荷調整作業を体験しました。

ネギのチームリーダーから作業手順を説明してもらってから、ネギの皮むき作業を体験

流れ作業で土の付いたネギの皮をむき、箱詰したら出荷準備終了



この日の予定数は100箱



初めての農業体験でしたが、肉体労働の大変さを痛感し、思っていた以上に手数の要る仕事だと認識を新たにしました。また、皆さんが忙しく作業している中、声をかけていただき、とてもありがたかったです。

受入れ可能な作物	ネギ、ホウレンソウ、チンゲンサイ
特徴	野菜専門の農業法人です。 ポカシ有機肥料を使ったこだわり農法で「食べて感動する野菜作り」を目指しています。
インターンシップの受入れ時期と内容	1. 受入時期 1月上旬～12月下旬 ・ネギの生産、調整、出荷、販売 2. 受入時期 1月～3月 ・ホウレンソウの生産、調整、出荷、販売 3. 4月～12月 ・チンゲンサイの生産、調整、出荷、販売